学校番号	T0204

令和３年度　公民科

教科	公民	科目	倫理（通信）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校 新倫理 新訂版（清水書院）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自己とは何か、人間とは何か、あるいはよく生きるとはどういうことか。「倫理」という科目で学ぶのは、「倫理」への問いをめぐって、はるか昔から積み重ねられてきた先人たちの知恵の結晶である。戦争・迫害・社会情勢の変化など時代の必要性に応じて生まれた思想は、自己の確立に向けてより良く生きるための指針となろう。

２　学習の到達目標

・思想が生まれてきた時代背景とともに、西洋思想や日本の思想を自分の言葉で理解する。
・集団や社会とのかかわりを視点として、倫理的な見方や考え方を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人間尊重の思想と生命に対する畏敬の念について、青年期における自己形成の関心を高め、青年期の諸問題を探求する態度と自覚を深める。	青年期における自己の諸問題を多面的に考察し、探求するとともに、良識ある公民としての判断と考え方を公正に表現している。	青年期における自己形成や人間としての在り方を、思想の情報を適切に選択し、自己の確立に資するよう利用している。	青年期における自己形成や人間としての在り方を、自己の生き方につなげて、人格形成に役立てる知識として身につけている。
評価方法	定期考査 ワークシート 課題レポート	定期考査 ワークシート 課題レポート	定期考査 ワークシート 課題レポート	定期考査 ワークシート 課題レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	古代ギリシア思想	・神話から哲学へ ・ソフィストとソクラテスの思想 ・プラトンの思想とアリストテレスの思想	○ ○	○	○	○	a:先哲の思想への関心を高め、人間としての在り方や生き方について思索を深めようとしている。 b:先哲の思想を手がかりに、人間としての在り方について考え、適切に判断し、それを自分のことばとして表現している。 c: 先哲の思想に関連する諸資料から適切に情報を選択して、効果的に活用している。 d: ソクラテス、プラトン、アリストテレスの思想について、基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 課題レポート
	キリスト教思想	・ユダヤ教からキリスト教へ ・イエスの思想 ・ルネサンスとヒューマニズム ・宗教観の転換と宗教改革	○	○	○ ○	○	a:キリスト教思想への関心を高め、人間としての在り方や生き方について思索を深めようとしている。 b:キリスト教思想を手がかりに、人間としての在り方について考え、適切に判断し、それを自分のことばとして表現している。 c: キリスト教思想に関連する諸資料から適切に情報を選択して、効果的に活用している。 d: ユダヤ教、イエスの思想、ルネサンスや宗教改革について、基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 課題レポート

後期	西洋近代思想と現代の思想	・ベーコンの思想とデカルトの思想 ・カントの思想とヘーゲルの思想 ・ベンサムの思想とミルの思想 ・ニーチェの思想とハイデガーの思想	○ ○ ○ ○	 ○	○	 ○ ○	a:西洋近代思想への関心を高め、人間としての在り方や生き方について思索を深めようとしている。 b:西洋近代思想を手がかりに、人間としての在り方について考え、適切に判断し、それを自分のことばとして表現している。 c: 西洋近代思想に関連する諸資料から適切に情報を選択して、効果的に活用している。 d: ベーコン、デカルト、カント、ヘーゲル、ベンサム、ミル、ニーチェ、ハイデガーの思想について、基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 課題レポート
	仏教の伝来と隆盛	・仏教の受容 ・神仏習合と鎮護国家 ・最澄と空海 ・末法思想と浄土信仰 ・阿弥陀仏への信仰	 ○ ○	 ○	 ○	○ ○ 	a:仏教の伝来と隆盛への関心を高め、人間としての在り方や生き方について思索を深めようとしている。 b:仏教の伝来と隆盛を手がかりに、人間としての在り方について考え、適切に判断し、それを自分のことばとして表現している。 c: 仏教の伝来と隆盛に関連する諸資料から適切に情報を選択して、効果的に活用している。 d: 聖徳太子、鎮護国家、最澄と空海、浄土信仰、阿弥陀信仰などの思想について、基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 課題レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。